



広報

いなかだて

2024 10 第824号

今月の内容

- P.2 村議会9月定例会
- P.4 祝！青森県民駅伝 村の部2連覇！！
- P.6 話題いろいろ
- P.7 お知らせ
- P.16 津軽広域連合だより
- P.17 戸籍の窓



村議会 9 月定例会

第3回議会定例会が9月3日～12日に開かれました。5日には平川重廣議員、鈴木孝一議員、田澤隆議員、浅原尚子議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。

可決された主な案件

予算関係

- ・ 令和6年度一般会計補正予算
- ・ 令和6年度介護保険特別会計補正予算
- ・ 令和6年度農業集落排水事業会計補正予算
- ・ 令和6年度下水道事業会計補正予算
- ・ 令和6年度水道事業会計補正予算
- ・ 令和5年度一般会計歳入歳出決算認定
- ・ 令和5年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
- ・ 令和5年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
- ・ 令和5年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定
- ・ 令和5年度農業集落排水事業会計決算及び剰余金処分計算書認定
- ・ 令和5年度下水道事業会計決算及び剰余金処分計算書認定
- ・ 令和5年度水道事業会計決算及び剰余金処分計算書認定

条例関係

- ・ 国民健康保険条例の一部を改正する条例

その他

- ・ 青森県後期高齢者医療広域連合規約の変更
- ・ 固定資産評価審査委員会委員の選任
- ・ 人権擁護委員の推薦

一般質問



平川 重廣 議員

今年度の田んぼアート

問 (ア) 毎年、多くの観光客が訪れる田んぼアートだが、全体的に図柄が見えづらい異例の状態となってしまった。その要因について調査したか。

答 (村長) 詳細な調査はしていないが、種もみの発芽不良と、育苗中の生育不良により、稲の生育にずれが生じたことが原因と考えている。

問 (イ) 第1田んぼアートの見頃宣言ができない結果となった理由は。

答 (村長) 稲の生育にずれが生じ、十分にそろわなかったことで、見頃宣言ができなかった。

問 (ウ) 8月20日時点での入館者数は。また、今後見込まれる入館者数は。

答 (村長) 8月20日時点での入館者数は、2万9044人で、昨年度の

5万2771人の55%となっている。今後見込まれる入館者数は、3万8000人程度になると思われる。

問 (エ) 入館料を無料とする考えはあるか。

答 (村長) その年の稲の生育で、作品を創作する過程を鑑賞するための入館料であるため、作品の良し悪しで料金を変更する考えはない。

医療・福祉・社会保障の充実

問 (ア) 「青森県がん対策推進計画」に基づき、村民のがんの早期発見、早期治療に向け、村ではどのような体制をとっているか。

答 (村長) 村が行っている「がん検診受診率向上対策」として、保健協

力員が書類を配布し、村民に対し受診の勧奨をしたり、早朝や夜間、日曜日に集団健診を行ったりするなど、会社に勤めていても受診しやすい体制を整備している。

また、集団健診における「がん検診料金」を無償化したことで、すべてのがん検診で、県内でも上位の受診率となっており、がんの早期発見や早期治療に結びついていると考えている。

問 (イ) 村民の健康意識の向上、生活習慣の改善についてどのように取り組んでいくか。

答 (村長) 健康意識の向上については、保健協力員がごみステーション



令和6年 第1田んぼアート『神奈川沖浪裏と北里柴三郎』

に健康標語を貼り付けるほか、食生活改善推進員が各種料理教室を開催するなど、健康意識の向上を図るための事業を実施している。

生活習慣の改善については、保健師や栄養士が訪問し、生活習慣についての保健指導や健康教室を行っている。

問 (ウ)「ひきこもり」や「社会的孤立」などの深刻化する社会問題に対する取組みや支援の整備促進に向けた考えはあるか。

答 (村長) 社会的な参加を回避し、人と関わらない形で家庭内にとどまり続けている当事者や、その家族の求めがなくては、ひきこもり支援に繋がりにくいと考えている。今後、そういった相談があった場合は、関係機関と連携しながら、継続性のある対応に努めていきたい。



鈴木 孝一 議員

村における自主防災

問 (ア) 現在の自主防災組織の設置状況と、今年度の新規の設置状況は。

答 (村長) 自主防災組織を設置している地区は13地区で、今年度に入り、新たに自主防災組織を設立する動きは、現時点ではまだない。

問 (イ) 自主防災活動の周知は行っているか。

答 (村長) 毎年、行政連絡員会議で、補助金の説明や活用状況を報告しているほか、自主防災組織に関する研修会を開催し、自主防災組織の活動について周知している。



田澤 隆 議員

村児童センター

問 (ア) 村児童センターの機能と、活用目的は。

答 (村長) 保護者が就労などにより家庭にいない小学校児童を対象に、放課後の生活の場を提供し、児童の健全育成を図ることを目的としている。

問 (イ) 現在の利用状況は。

答 (村長) 令和5年度の1日当たり

の平均利用児童は87人となっており、平日は97人、土曜日が72人、夏休みなどは87人となっている。

また、登録児童数は、1年生51人、2年生40人、3年生39人、4年生41人、5年生9人、6年生13人の計193人となっている。

問 (ウ) 村児童センターや保護者からトラブルやいじめ等の報告はあったか。また、その対応は。

答 (村長) 今年、トラブル報告に関しては村児童センターから2件、保護者からの指摘が2件あった。

何らかのトラブルが発生した場合、児童センターから報告があり、現地確認を行うなど、その都度対応している。保護者から相談があった場合も同様の対応をしている。

行政代執行

問 (ア) 空き家所有者に代わり、行政が適正管理に向けた取組みを行う行政代執行だが、村で対象となった事案はあるか。

答 (村長) 行政代執行を行った事案はない。

問 (イ) 耕作放棄した農地も対象となるのか。

答 (村長) 対象となる。

村の将来像

問 5期20年にわたり、村長として村に尽力してきた中で、村がこの20年間で変化したと感じたことや、村の将来像について思うことはあるか。

答 (村長) 20年の間で変化したと思うことは、財政の健全化と、スポーツ分野の飛躍。将来については、村民が互いに褒め合い、称え合う中で「輪」が広がり、皆で村を盛り上げていってほしいと願っている。



浅原 尚子 議員

高齢化社会における行政支援

問 (ア) 村において、75歳以上の高齢者の人口がピークとなるのはいつ頃を想定しているか。

答 (村長) 令和12年頃がピークになると見込まれる。

問 (イ) 高齢化社会が問題となっている現代、様々な自治体で行政支援が行われているが、村ではどのような支援が行われているか。また、今後、どのような支援を考えているか。

答 (村長) 無料入浴券の発行や老人送迎バスの運行、歩行杖の支給や無料灯油の給付を行っているほか、村社会福祉協議会でも各種高齢者支援を展開しているため、新たな支援を始めることは考えていない。

不登校児童生徒に対する支援

問 (ア) 小、中学校の不登校児童生徒数は。

答 (教育長) 今年度7月末時点で、小学校では児童2人、中学校では生徒8人となっている。

問 (イ) 文部科学省によれば、令和4年度において全国の不登校児童・生徒数は約30万人にものぼると公表し、村においても不登校児童生徒への支援の充実が必要と考えるが、村ではどのような支援を行っているのか。

答 (教育長) 教室への登校が難しい児童生徒については、保健室など登校しやすい場所を提供するほか、登校自体が難しい児童生徒に対しては、定期的な家庭訪問、電話連絡をするなど、児童生徒一人ひとりに寄り添った支援を行っている。

また、教育委員会では、教育相談窓口を設置し、不登校など教育全般に関する相談に応じている。

村議会臨時議会

第1回臨時議会が9月27日に開かれ、議長に平田隆人氏、副議長に品川正人氏が選出されたほか、次の案件が可決されました。

予算関係

・令和6年度一般会計補正予算

祝！青森県民駅伝 村の部2連覇！！



青森市で開催された第32回青森県民駅伝競走大会に村の選手団が出場し、村の部で2年連続1位に輝きました。9区間26.1 kmを1時間28分57秒で完走し、市町村の部でも7位の成績を収めました。

また、村の部では9区間で5区間で区間賞を獲得し、なかでも3区の小野心遙さん（垂柳・田舎館小学校6年）は市町村の部で区間賞に輝きました。

区 間	選手氏名	区間順位 (村の部)
1区 (3.8 km)	福 士 雅 風	2位
2区 (1.1 km)	工 藤 壮 真	2位
3区 (1.1 km)	小 野 心 遙	1位
4区 (5.0 km)	山 本 悠 悟	1位
5区 (3.4 km)	野 呂 あかり	1位
6区 (3.1 km)	須 藤 知 洋	3位
7区 (4.4 km)	阿 保 昂太郎	1位
8区 (1.7 km)	小 野 琴 羽	1位
9区 (2.5 km)	村 上 義 貴	3位



青森県観光物産館アスパムで行われた開会式では、村選手団の須藤芽吹さん（豊蔭・田舎館中学校3年）が「今まで頑張ってきた仲間との絆、そして、支えてくれた人への感謝の思いを1本のたすぎに込めて、最後まで走り抜く」と選手宣誓をしました。



品川 新一 監督

選手たちの弛まぬ努力の成果により、村の部2連覇を達成することができました。村民の皆様からの多大なる応援に感謝申し上げます。次回も村の部3連覇、全体でも更なる上位入賞を目指し、課題克服とチーム力強化に努めていきます。



福士 雅風

1区を任されて、とても緊張したけれども、自分の思い通りの走りでした。すきをつなげることができて良かったです。



工藤 壮真

初めての県民駅伝で緊張したけれども、先輩たちと一緒に頑張って、優勝することができてとても嬉しかったです。



小野 心逢

2大会連続村の部で優勝できたこと、市町村の部で区間賞を獲れたことをとても誇らしく思っています。



山本 悠悟

村の部2連覇のために、前回以上の走りを目指しました。自分の区間で順位を上げ、優勝できて良かったです。



野呂あかり

県民駅伝は、陸上を始めるきっかけとなった思い出のある大会です。村のために全力で頑張りました。



須藤 知洋

自分のベストを尽くし1つでも上の順位を目指して走りました。若い人に負けないよう今後も頑張ります。



阿保昂太朗

10回目の出場となった今大会。村の部2連覇に貢献でき、大変嬉しく思います。



小野 琴羽

8区を走り、区間賞を獲れたこと、村の部優勝に貢献することができて嬉しかったです。



村上 義貴

自分の中では思い通りの走りができなくて悔しい思いをしましたが、村の部で優勝することができて嬉しかったです。

話題いろいろ

9/9 理想のボディを目指して



村教育委員会主催による田舎館式トレーニング教室「MARVELOUS」が村民体育館で行われました。パーソナルトレーナーの工藤涼太さんと、BASILピラティスインストラクターのさゆりさんを講師に迎え、この日は参加者16人が自重トレーニングやヨガピラティスを通して約1時間汗を流しました。

9/13 長寿を祝う

村民体育館で敬老会を行い、顕彰者と関係者約60人が出席しました。今年、村内の顕彰対象者は白寿(99歳)4人、米寿(88歳)66人、金婚(結婚50年目)49組となり、式典では出席した米寿9人、金婚6組の顕彰を祝い、村長が賞状と記念品を手渡したほか、出席者は津軽民謡などのアトラクションを楽しみました。

顕彰を受け取った米寿の工藤久美子さん(畑中)は「節目を祝ってもらえて嬉しい。毎朝の散歩や畑仕事が健康の秘訣。これからも笑顔で楽しく過ごしていきたいな」と喜びを噛みしめていました。



9/15 子ども力士の真剣勝負



田舎館村民相撲場で第20回栃ノ海杯小中学生相撲大会が行われ、県内外の小、中学生合わせて138人が参加しました。田舎館相撲クラブは、個人の部小学5年生で花田春東さん(弘前市)、中学1年生で高木颯芽さん(藤崎町)、中学3年生で三浦惺侑さん(藤崎町)が優勝したほか、団体小学生の部と中学生の部で優勝を果たしました。



お知らせ

役場からの情報

☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

来月の粗大ごみ収集日

11月13日(水)

▷問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

役場閉庁日の埋火葬許可証発行

担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○と き／11月3日(日・祝)、9日(土)、16日(土)、
23日(土・祝)、30日(土)

午前8時15分～正午

○ところ／役場1階住民課

▷問い合わせ／住民課住民係(内線163、164)



今月の納税

村県民税(3期)、国民健康保険税(4期)、介護保険料(4期)、後期高齢者医療保険料(4期)

▷問い合わせ／

村県民税…税務課税務収納係(内線124)

国民健康保険税…税務課税務収納係(内線123)

介護保険料…厚生課介護保険係(内線156)

後期高齢者医療保険料…住民課国保年金係(内線161)

納税相談

	と き	ところ
休 日	10月20日(日) 午前9時～正午	役場1階 税務課
夜 間	10月30日(水) 午後5時～午後7時	

▷問い合わせ／税務課税務収納係(内線123)

村議会委員会等の活動概況

以下の日程で委員会等の活動がありました。

○と き／8月28日(水)

議員全員協議会

内容／新型コロナワクチン定期予防接種 ほか5件

議会運営委員会

内容／第3回定例会の会期日程等 ほか2件

▷問い合わせ／議会事務局(内線311)

人権・行政相談

○と き／11月13日(水) 午前9時～正午

○ところ／役場1階相談室

▷問い合わせ／住民課住民係(内線164)

衆議院議員総選挙・田舎館村長選挙・ 田舎館村議会議員補欠選挙 投票日10月27日(日)

解散に伴う衆議院議員総選挙、任期満了に伴う田舎館村長選挙、田舎館村議会議員欠員による議員の補欠選挙が10月27日(日)に同時に執行されます。

あなたの貴重な一票を投票し、政治に積極的に参加しましょう。

※衆議院総選挙の公示日は10月15日(火)、村長選挙・村議会議員補欠選挙の告示日は10月22日(火)となります。

○投票時間／午前7時～午後8時

○投票所／投票入場券記載の投票所

期日前投票・不在者投票を活用しましょう

投票日に仕事や用事などの予定がある方は、期日前投票ができます。期間が違いますのでご注意ください!

○投票期間／

衆議院議員総選挙	10月16日(水)～ 10月26日(土)
田舎館村長選挙・ 田舎館村議会議員補欠選挙	10月23日(水)～ 10月26日(土)

○投票時間／午前8時30分～午後8時

○投票場所／役場1階エントランスホール

※今回、投票用紙が5枚(衆議院議員小選挙区・衆議院議員比例代表・最高裁判所裁判官国民審査・田舎館村長・田舎館村議会議員補欠)となります。投票所の係員の指示に従い投票くださるようご協力をお願いします。

▷問い合わせ／選挙管理委員会(内線226)

県民みんなで「防災チャレンジ」!

県では、11月5日～24日を「防災ウィーク」とし、期間中、県全体で訓練等を実施します。それに伴い、村も下記日程での訓練に参加します。

○と き／11月15日(金) 午前9時～

○内 容／県民一斉のシェイクアウト訓練

(防災無線等の合図とともに、頭などを落下物から守る訓練)

▷問い合わせ／総務課防災交通係(内線221)

県防災危機管理課 ☎017-734-9180

入札結果

詳細は役場2階総務課と村のホームページで公表しています。予定価格と落札価格は消費税等込みの額です。

入札日	工事名	予定価格	落札価格	工事場所	業者名	工期
9/24	下水工第2号：川部駅東口マンホールポンプ設置工事	19,371,000 円	13,552,000 円	川部	㈱弘都電気	R7 3/25
9/24	第23号：川部駅東口駐車場外整備工事（第1工区）	42,823,000 円	41,107,000 円	川部	㈲桜庭建設	R7 3/28
9/24	第24号：川部駅東口駐車場外整備工事（第2工区）	40,678,000 円	39,050,000 円	川部	㈱福原組	R7 3/28
9/24	第25号：川部16号線外舗装補修工事	2,288,000 円	2,167,000 円	川部ほか	東青建設㈱	R7 1/21
9/24	第26号：道の駅舗装補修工事	11,451,000 円	11,000,000 円	高樋	青南建設㈱	R7 2/28
入札日	物品名	予定価格	落札価格	納入場所	業者名	納期
9/24	第7号：自動券売機（地域食材供給センター）	1,856,910 円	1,749,000 円	地域食材供給センター	㈱弘前事務機器商会	12/27

▷問い合わせ／総務課管財係（内線223）

子宮頸がん・乳がん検診 ～無料で受診できます！～

今年度最後の集団検診を実施しますので、ぜひお申し込みください。

○と き／11月24日(日) 午前8時30分～午前10時 受付 ○ところ／中央公民館

○対 象／子宮頸がん検診：20歳以上の女性（2年に1回受診）

乳がん検診：40歳以上の女性（2年に1回受診）

※医療機関で受診する個別子宮頸がん・乳がん検診は、令和7年2月28日(金)まで受診できます。

個別の子宮頸がん・乳がん検診に限りインターネットからでも申し込みできます！

村のホームページかQRコードからお申し込みできます。

（申込受付は令和7年2月21日(金)まで）

▷問い合わせ／厚生課健康推進係（内線152、153）



インフルエンザ・新型コロナウイルス予防接種費用の一部を助成します

予防接種後、免疫効果が出るまで2週間から4週間ほどかかりますので、流行前の早い時期に接種しましょう。

	インフルエンザ予防接種		新型コロナウイルス予防接種
対 象	接種日時点で生後6ヶ月～中学校3年生	65歳以上の方 60～65歳未満の方で重度の障がいがある方	65歳以上の方 60～65歳未満の方で重度の障がいがある方
助成内容	1回2,000円上限（生後6ヶ月～13歳未満は2回接種、13歳以上は1回接種）	指定医療機関にて自己負担1,000円で接種できます。なお、生活保護の方は無料です。	指定医療機関にて自己負担3,000円で接種できます。なお、生活保護の方は無料です。
指定医療機関	指定はありません。	毎戸配布、村ホームページでお知らせします。	
接種期間	10月1日(火)～令和7年1月31日(金)	10月1日(火)～12月31日(火)	10月1日(火)～令和7年3月31日(月)
助成金の申請期限	令和7年2月14日(金)	【注意】指定医療機関以外で接種された方のみ、令和7年1月10日(金)までに申請が必要です。	【注意】指定医療機関以外で接種された方のみ、令和7年4月11日(金)までに申請が必要です。
持ちもの	予防接種したことが明記された領収書、振込先口座の通帳		

▷問い合わせ／厚生課健康推進係（内線152、153）

10月(12月支給分)から児童手当制度が変わります

令和6年10月分(初回支給は令和6年12月を予定)から、児童手当法の改正による制度改正が行われます。
手続き等ご不明な点は、役場1階厚生課までお問い合わせください。

○制度改正の内容／

	改正前(令和6年9月分まで)	改正後(令和6年10月分から)
支給対象	中学生(15歳到達後の最初の年度末まで)	高校生(18歳到達後の最初の年度末まで)
所得制限	所得制限限度額、所得上限限度額あり	所得制限なし
手当月額	3歳未満: 15,000円 3歳～小学校修了まで 第一子・第二子: 10,000円 第三子以降: 15,000円 - 中学生: 10,000円 ※児童を養育している方の所得が、所得「制限」限度額以上、所得「上限」限度額未満の場合には、特例給付として月5,000円を支給	3歳未満 第一子・第二子: 15,000円 第三子: 30,000円 3歳～18歳到達後の最初の年度末まで 第一子・第二子: 10,000円 第三子以降: 30,000円 ※特例給付はなくなり、受給者全員が上記支給額となります。
第三子以降の算定対象	18歳到達後の最初の年度末まで	受給者が生計を負担する22歳到達後の最初の年度末まで
支給月	2、6、10月の年3回 ※各前月までの4ヶ月分を支給	偶数月 ※各前月分までの2ヶ月分を支給

○手続きが必要な方／・中学生以下の児童を養育しておらず、高校生年代の児童を養育している方
・所得制限により、児童手当(特例給付)の受給がない方
・児童手当を受給中の方で、高校生年代の子を養育しているが別居している方
・新たに多子加算の算定対象となる大学生年代までの子を含めた児童の合計人数が3人以上の方

○注意事項／申請が必要となる方には、9月上旬に案内文を送付しています。案内が届かなかった方でも、要件に該当する場合は、申請が必要となります。また、公務員の方は勤務先にご確認ください。

▷問い合わせ／厚生課福祉係(内線155)

後期高齢者医療制度 被保険者の皆様へ

保険料が年金から天引き(特別徴収)されている方へ

年金から徴収される保険料額は以下のとおりです。

4月・6月・8月: 年金振込み時に本年2月と同額を徴収済(仮徴収)

10月・12月・2月: 本年7月に決定した保険料の年額から仮徴収した額を差し引いた残額を分割して徴収(本徴収)

徴収額や納付方法は、保険料額決定通知書等でご確認ください。昨年度に保険料が年金から天引き(特別徴収)されていた方も納付書での納付(普通徴収)に切り替わっている場合がありますので、今一度ご確認ください。

▷問い合わせ／住民課国保年金係(内線161)

青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821



国民年金だより

扶養親族等申告書を忘れずに

老齢や退職を支給事由とする老齢年金は、所得税法によって雑所得となり、所得税・復興特別所得税の課税対象とされています。年金に関する所得税・復興特別所得税の額は、扶養親族等申告書から計算されています。対象者には順次、日本年金機構からこの申告書が送付されておりますので、期限までに必ず提出してください。

令和6年9月5日からスマートフォンで電子申請ができるようになりました。電子申請であれば紙の申告書を郵送する手間も切手代も不要ですので、ご活用ください。

提出を忘れると控除が受けられず、所得税の源泉徴収額が多くなる場合がありますのでご注意ください。

○送付される方／扶養親族等申告者は、次の老齢年金を受けられる方に送付されています。

- ・65歳未満：108万円以上
- ・65歳以上：158万円以上

○提出期限／10月31日(木)

年末調整・確定申告まで大切に保管を！ 保険料の控除証明書が発行されます

所得税や住民税の申告で、その年の1月1日～12月31日に納付した国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。この控除には、納付を証明する書類を添付しなければなりません。

以下のスケジュールで日本年金機構から社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が送付されますので、年末調整や確定申告の際に必ず添付してください。

e-Taxで利用できる電子版の送付も行っています。郵送よりも早く受け取ることができ、確定申告も簡単にできるため、電子版を推奨しています。また、マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望の登録を行うと、マイナポータルの「お知らせ」で電子版を受け取ることができます。(登録すると郵送されなくなります)

対 象 者		発 送 時 期	
①	1月1日～9月30日に納付された方	電子送付	10月中旬～10月下旬
		郵送	10月下旬～11月上旬
②	10月1日～12月31日に納付された方 (①の対象者は除く)	電子送付	令和7年1月下旬
		郵送	令和7年2月上旬

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご自身の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族の控除証明書を添えて申告してください。

控除証明書に関するご相談は、「ねんきん加入者ダイヤル0570-003-004」でも受け付けています。

▷問い合わせ／住民課国保年金係(内線162)

弘前年金事務所 ☎27-1339

令和7年度 田舎館村奨学生募集

教育委員会では、奨学金を貸与する奨学生を募集します。入学する学校が決まっていなくても、進学する予定であれば奨学生の手続きができます。

願書は役場3階学校教育課でお渡ししています。詳細は村のホームページをご覧ください。

○対 象／来年度に進学する予定の方や在学中の方

○種 類／修学資金、入学支度金(金額は学校によって異なります。)

○受付期間／11月1日(金)～11月29日(金)

▷問い合わせ／学校教育課学務係(内線332)

☎58-2363(直通)

弘前大学北日本考古学研究センター企画展 「田んぼアーケオロジー」開催！

村と弘前大学人文社会科学部が提携して研究している、垂柳遺跡出土資料に関する成果を盛り込んだ企画展が開催されます。入館料は無料で、初公開となる貴重な資料も展示されますので、ぜひご覧ください。

○期 間／10月12日(土)～11月4日(月)

午前10時～午後4時

※10月26日(土)、27日(日)は休館日

○と ころ／北日本考古学研究センター展示室

(弘前市文京町1番地)

▷問い合わせ／生涯学習課文化財係(内線503)

☎58-2250(直通)

弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センター ☎39-3187

新しい農業委員を紹介します

9月2日、任期満了に伴う新しい農業委員10人を村長が任命しました。

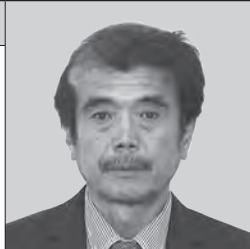
同日開催された組織会では、新しい委員によって会長や会長職務代理が互選されたほか、農地利用最適化推進委員6人に会長から委嘱状が交付されました。

○任 期／8月31日～令和9年8月30日の3年間

○農業委員／農地法に基づき、農地の貸借や売買、転用許可などを審議します。また、推進委員とともに、農地の集約化、耕作放棄地への対応、新規就農の促進などに取り組みます。()は出身地区

 会 長 白戸 陽平 (境森)	 会長職務代理 中山 静子 (東光寺)	 中山 稔 (高田)	 田澤 一 (諏訪堂)	 浅利 進 (大根子)
 阿部 雄一郎 (川部)	 須藤 和 (大袋)	 福原 義明 (高田)	 福士 正芳 (前田屋敷)	 工藤 浩司 (田舎館)

○農地利用最適化推進委員／担当区域で適切な農地利用を推進する現場活動をしします。()は出身地区

 工藤 秀範 (高樋)	担当区域	 佐藤 文裕 (畑中)	担当区域	 鈴木 秀樹 (大根子)	担当区域
	高樋 十二川原 枝川 垂柳		田舎館 八反田 畑中 大曲		諏訪堂 大根子 豊蒔 大袋
 白戸 卓郎 (境森)	川部 和泉 境森	 工藤 成幸 (新町)	土矢倉 前田屋敷 堂野前 新町	 鈴木 哲也 (高田)	東光寺 二津屋 高田

▷問い合わせ／農業委員会 (内線131)

新たな玄関口「田舎館村川部駅交流施設」がオープンします！

村の新たな玄関口として、川部駅東側に位置する操車場跡地を整備し、「田舎館村川部駅交流施設」が完成しました。11月1日(金)から共用開始され、それに伴いオープニングセレモニーを行います。

○と き／11月1日(金) 午前9時

○ところ／田舎館村川部駅交流センター

※田舎館村大字川部字上西田1番地8(JR川部駅東側)

○内 容／村長及び来賓あいさつ、テープカット



※田舎館村川部駅交流センターは、川部駅同様無人駅となっており、IC乗車券「Suica」が利用可能です。

※田舎館村川部駅交流センターに通じる道路の一部、駐車場等の外構につきましては建設中になります。

▷問い合わせ／企画観光課企画係(内線241)

暮らしの情報

消防本部予防課からのお知らせ

10月21日～27日は秋の火災予防運動

「守りたい 未来があるから 火の用心」火災の原因は、ちょっとした油断や火の取り扱いの不注意です。暖房器具の点検や、住宅用火災警報器の設置などを確認し、次の住宅防火のポイント(4つの習慣、6つの対策)に気を付けましょう。

4つの習慣

①寝たばこは絶対やめる。②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。③ガスコンロを使うときは火のそばを離れない。④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

①ストーブやガスコンロは安全装置の付いたものを使用する。②住宅用火災警報器を定期的に点検する。③寝具・衣類・カーテンは防災品を使用する。④住宅用消火器を設置する。⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確認しておく。⑥防火防災訓練への参加や戸別訪問など地域ぐるみの防火対策を行う。

危険物取扱者試験事前講習会を実施します

○と き／11月1日(金) 午前9時30分～午後5時

○ところ／黒石消防署2階 大会議室(黒石市追子野木一丁目576)

○対 象／乙種第4類取扱者試験受験予定者

○受講料／2,000円(弘前地区消防防災協会加入事業所は1,000円) ※テキストについては申し込み時にお知らせします。

○申込方法／10月25日(金)までに消防本部予防課か最寄りの消防署、分署にお申込みください。

▷問い合わせ／消防本部予防課 ☎32-5104

11月9日は「119番の日」

総務省では、毎年11月9日を119番の日と定めています。火災や急病、けが、交通事故など、突然目の当たりにすると誰でも気が動転した状態になりがちです。

一刻を争うときでも、慌てず、落ち着いて、正確に通報できるように、地域や勤務先で実施する防災訓練の際に、通報訓練を積極的に行っておきましょう。

○令和5年中の通報件数

弘前地区消防事務組合管内(弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村)であった通報は18,657件、1日あたり51件で、30分に1件の割合で受け付けしたことになります。

○119番は緊急通報専用の電話です！

管内で加入電話(一般・IP)や携帯・公衆電話で通報すると、弘前市内にある指令センターにつながり、そこから災害現場に最も近い消防署に出動指令を出します。

○FAXや電子メールで119番

聴くことや話すことが不自由な方の通報手段です。詳細は弘前地区消防事務組合のホームページ <https://www.hirosakifd.jp/> をご覧ください。

▷問い合わせ／災害情報テレホンガイド ☎050-5536-3896

夜間・休日の医療機関紹介 ☎32-3999

消防指令センター家族見学会を開催します！

11月9日の「119番の日」にちなみ、消防に対する正しい理解と認識を深めるとともに、防火意識の高揚を図るための見学会を開催します。見学会の詳細は弘前地区消防事務組合のホームページをご覧ください。

○と き／11月9日(土) ①午前9時～午前9時50分 ②午前10時10分～午前11時

○ところ／弘前消防本部4階 消防指令センター(弘前市大字本町2-1)

○対象／小学生と保護者が一緒に参加できる家族(1家族5人まで) 各回25人まで(事前申込制・先着順)

※内履きをお持ちください。

○申込方法／10月20日(日)8時30分以降、弘前消防本部通信指令課へ電話でお申し込みください。

▷問い合わせ／消防本部通信指令課 ☎32-5101

不正軽油は犯罪です！

不正軽油とは、脱税を目的として、軽油に重油や灯油を混ぜ、軽油と偽って販売されているものです。

不正軽油の製造、販売はもちろん、使用した人も10年以下の懲役、1,000万円以下の罰金が課されるなど重い罰則が適用されます。

不正軽油の撲滅にご協力をお願いします。

▷問い合わせ／中南地域県民局課税第一課 ☎32-1131

65歳以上の健康サポート教室

加齢に伴う転倒予防・認知症予防に、ぜひお役立てください。無料送迎がありますので、ご希望の方は開催日の1週間前までに村地域包括支援センターへお申し込みください。

○と き／11月8日(金)、22日(金)、29日(金)

午後1時30分～午後3時

○テーマ／椅子を使って健康体操

○ところ／中央公民館(29日は川部ふれあいセンター)

○参加料／無料

▷問い合わせ／村地域包括支援センター ☎58-3704

空き家の相談会

宅地建物取引士、住まいアップアドバイザー、司法書士の相談員が、空き家・空き地をはじめ、住宅に関する相談に応じます。

○とき・ところ／午前10時30分～午後2時
(正午～午後0時30分を除く)

11月2日(土)	スポカルイン黒石 中会議室
11月3日(日・祝)	弘前市民文化交流館 多世代交流室1(ヒロコ3階)

▷問い合わせ／青森県宅地建物取引業協会
☎017-722-4086

弘前保健所 各種相談・検査の実施

詳細は、弘前保健所にお問い合わせください。

相談・検査項目	と き
精神保健福祉相談 (予約制)	10月24日(木)、 11月15日(金) 午後1時～午後2時
エイズ相談 (即日検査・予約制) ※エイズ相談専用電話 ☎38-2389	10月16日(水) 午後5時～午後6時30分
ウイルス性肝炎検査 (予約制)	

▶問い合わせ／弘前保健所 ☎33-8521

必ずチェック！ 青森県最低賃金 使用者も労働者も

○効力発生日／10月5日(土)

○時間額／953円

▶問い合わせ／青森労働局賃金室 ☎017-734-4114

養育里親になりませんか？

子どもの養育中は、生活費や教育費など委託費が支給されます。希望者には制度や申請手続きなど説明しますので、ご相談ください。

▶問い合わせ／里親支援センター弘前

☎31-6010



[Instagram]

ギャンブル依存症セミナー&家族相談会

ご家族のギャンブルが原因の借金などで悩んでいませんか？

ギャンブル依存症は回復できる病気です。依存症に対する理解と、効果的な対応方法を学びます。当事者や家族、援助職、一般の方まで無料でご参加いただけます。

ギャンブル依存症セミナー(予約不要)

○と き／11月3日(日・祝) 午後0時30分～午後3時(受付は正午から)

○ところ／県民福祉プラザ(青森市中央3-20-30)

家族の相談会(要予約)

ギャンブルの問題でお困りのご家族のみご参加いただけます。少人数制でこまやかに、質問などにお答えします(秘密厳守)。完全予約制のため、ご希望の方は電話かメールでお申し込みください。

○と き／11月3日(日・祝) 午後3時30分～午後5時30分 ○ところ／県民福祉プラザ

▶問い合わせ／全国ギャンブル依存症家族の会青森

☎090-3755-2781(担当：遠藤) ✉gdfam.aomori@gmail.com

地域資源レポート巡回写真展を開催します

津軽地域の素敵な写真やイラストを紹介する写真展を開催します。観覧は無料ですので、ぜひご覧ください！

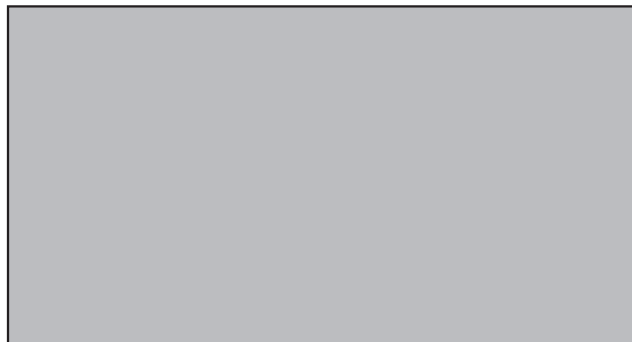
詳細は津軽広域連合ホームページ <http://tsugarukoiki.jp> をご覧ください。

○期 間／10月18日(金)～10月23日(水)

午前9時～午後9時

○ところ／中央公民館

▶問い合わせ／津軽広域連合 ☎31-1201



郵便局で参加するスマホ教室

スマホの基本的な使い方から、スマホでできる行政サービスの使い方などを無料で学べます。一对一の個別形式のため、自分のペースで参加できます。機種や携帯会社を問わず、何度でもご参加できます。

実施状況により、早期に受付終了する可能性がありますので、お早めにご参加ください。

○期 間／令和7年1月末まで(予定)

○と き／午前10時～午後5時(土・日・祝日を除く)
(1講座60分)

○ところ／田舎館郵便局

○申込先／楽天シニアカスタマーセンター
(平日午前10時～午後4時)

※事前予約が必要です。

▶問い合わせ／楽天シニアカスタマーセンター

☎0120-955-545

看護のお仕事移動相談

青森県ナースセンターでは、無料職業紹介事業として、看護職の相談員が直接出向き、看護職の皆様のお仕事探しをサポートしています。お気軽にご参加ください。

また、月曜日から金曜日の午前9時から午後4時まで来所・電話・メールなどでも随時相談を受け付けています。

○と き／10月21日(月)、11月18日(月)、12月16日(月)、令和7年1月20日(月)、2月17日(月)、3月17日(月) 午後1時～午後4時

○ところ／弘前市就労支援センター(ヒロロスクエア内)

▷問い合わせ／青森県ナースセンター

☎017-723-4580

FAX 017-735-3836

✉aomori@nurse-center.net

青森県立弘前高等技術専門学校 令和7年度入校生募集

○科目・定員／自動車整備科20人、総合建築科20人

○訓練期間／2年間

○応募資格

- ・高等学校を令和7年3月に卒業見込みの方
- ・公共職業安定所に求職申込みをしており、受講指示、受講推薦が支援指示を受けられる見込みで、高校を既卒かこれと同等以上の学力を有する方

○申込期間／10月15日(火)～11月13日(水)

○試験日／11月22日(金)

▷問い合わせ／弘前高等技術専門学校

☎32-6805 FAX35-5104

定例労働相談会

労働者と事業主との間に生じた労働問題(解雇、賃金引き下げ、長時間労働、パワハラなど)に対し、青森県労働委員会の委員が無料で相談に応じます。

○と き／

10月27日(日)	午前10時～正午
11月5日(火)	午後1時30分～午後3時30分

○ところ／東奥日報新町ビル4階

▷問い合わせ／労働相談ダイヤル

☎0120-610-782

自筆証書遺言書保管制度

法務局では、自筆証書遺言書を保管する制度を実施しています。この制度は、自筆証書遺言書を法務局に預けることで、遺言書を他人に見られることがなく、改ざんや紛失を防ぐことができます。また、相続をめぐる紛争を防止し、ご自身の財産を確実にご家族に託すことができ、家庭裁判所の検認も不要となっています。

また、遺言者が生前希望していた場合、相続人からの死亡に関する連絡を待たずに、法務局が遺言書を保管している旨の通知を遺言者が指定した方に対して行うこともできます。

遺言を検討されている方は、ぜひこの制度をご利用ください。詳細は法務省ホームページ <https://www.moj.go.jp> か最寄りの法務局へお問い合わせください。

▷問い合わせ／青森地方法務局供託課

☎017-776-9031

働くことに悩んでいる若者のための相談窓口

ひろさき若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱えている若者やそのご家族に対して、無料で相談に応じ、働く力を引き出し、職場に定着するまでの支援をします。自分に向いている仕事がわからない、ブランクがあり就職できるか不安、働いても長続きしないとお考えの方はぜひご相談ください。

○対象／15歳から49歳の方とそのご家族

▷問い合わせ／ひろさき若者サポートステーション ☎35-4851

福祉のお仕事を体験してみませんか

詳細は右QRコードからご覧いただけます。

○対象／福祉・介護・保育の仕事に関心のある方

○体験先／県内の高齢者、障がい者、保育分野などの社会福祉施設、事業所

○実施期間／毎年度4月初日から翌年3月末まで

○内容／体験先施設により異なりますが、実際にお仕事を体験していただきます。

○体験期間／最大10日まで(体験時間は1日8時間以内)

○体験費用／無料。ただし、交通費、食事代等は本人負担となります。

○申込時期／体験先調整のため、体験希望日の20日前までにお申し込みください。

▷問い合わせ／青森県福祉人材センター ☎017-777-0012 弘前福祉人材バンク ☎36-1830



いろんなイベントに出掛けよう！

津軽広域連合だより

ひらかわイルミネーション プロムナード

平 川 市

平川市役所本庁舎1階「ピロティ」と中央公園を中心にひらかわイルミネーションプロムナードを開催します！今年度は本庁舎1階に「台湾提灯」を、中央公園の敷地内には約10万球のLEDライトが鮮やかに輝き、当市と友好親善交流盟約を結んでいる鹿児島県南九州市産の竹を使った竹キャンドルも設置されます。(写真は昨年度の様子です。)

期 間 令和7年2月中旬まで(予定)
問い合わせ 平川市商工観光課 ☎55-5732



ふじめぐり総選挙 2024

藤 崎 町

藤崎町内の参加店舗でお買い物をし、500円以上のレシートを3枚集めると、豪華賞品の抽選に応募できます。賞品は、参加店舗で使える商品券10万円分～3千円分のほか、藤崎町特産品詰め合わせセットが合計200名様に当たります！

また、応募時にお気に入りのお店に投票していただき、藤崎町のお店No. 1を決定します。

期 間 12月15日(日)まで
問い合わせ 藤崎町経営戦略課
☎88-8258



と き	イベント名	内 容	問い合わせ	
9月	25～12/9	郷土文学館スポット企画展「追悼・山田尚展」	詩誌『亜土』主宰で高木恭造の研究者でもあった詩人・山田尚の人と作品を紹介します。	弘前市立郷土文学館 ☎37-5505
10月	18～20	津軽の食と産業まつり	津軽の「食」「産業」をテーマに地元生産品などを紹介。野外ステージや催しも行います。	同運営協議会事務局(弘前商工会議所内) ☎33-4111
	19～11/10	中野もみじ山ライトアップ	紅葉の景勝地として知られる中野もみじ山。見頃は10月中旬～11月上旬です。	黒石市観光課 ☎52-2111
	26～27	ふじさきハロウィン2024	ハロウィンの装飾で彩られたふじさき食彩テラスで、グルメやクラフト販売が行われます。	ふじさき食彩テラス ☎65-3660
	27	第6回 堀越城秋まつり	堀越城跡を舞台に、ちびっこ探検隊などの各種イベントを実施。参加無料。	弘前市文化財課 ☎82-1642
	27	ひらかわトラックマーケット	猿賀公園にて、地元の旬の農産物、加工品等を販売します。	平川市農林課 ☎55-5898
	29～11/10	まちなかクラフト村 弘前工芸舎・秋限定企画展	津軽の美しい風土に育まれた工芸品の展示販売会です。	弘前工芸舎運営事務局(弘前こぎん研究所内) ☎32-0595
	下旬	碓ヶ関 紅葉と収穫祭	道の駅いかりがせきで開催。平川市碓ヶ関の秋の味覚を楽しむことができます。	(一社)平川市観光協会 ☎40-2231
11月	下旬～11月上旬	猿賀公園紅葉まつり	紅葉が見頃を迎える猿賀公園で期間中に様々なイベントを行います。	(一社)平川市観光協会 ☎40-2231
	1～10	弘前城菊と紅葉まつり	会場内をフラワーアートで華やかに彩るほか、紅葉のライトアップを行います。	弘前市立観光館 ☎37-5501
	2	Urban Saxophone Quartet サクソフォン リサイタル	一流のサクソフォン奏者による演奏をお楽しみください。	平川市文化ホール ☎44-1221
	8～12/1	平川市民文化祭	平川市文化センターにて、市民の作品展示・舞台発表などを行います。	同実行委員会・平川市文化ホール ☎44-1221
	中旬	段ボールアート展	段ボールアートの展示を行います。	平川市郷土資料館 ☎44-1221
	16～17	黒石りんごまつり	りんごの即売会や黒石ならではのふるさと物産展などが開催されます。	同実行委員会事務局(黒石市商工課内) ☎52-2111
	16～17	第12回ふじさき秋まつり	藤崎町の二大特産品である「りんご」と「米」の収穫感謝祭です。楽しいイベントが満載です。	同実行委員会事務局(藤崎町経営戦略課内) ☎88-8258
	23～24	まるごと大鰐秋の感謝祭	「大鰐ならではの」をコンセプトに「買う」、「味わう」、「楽しむ」ものを一同に集めたイベントです。	まるごと大鰐実行委員会(大鰐町企画観光課内) ☎55-6561
	30～12/1	第51回町民祭(板柳町)	町民の活動や成果を披露。農産物や地元食材などの販売コーナーもあります。	板柳町総務課 ☎73-2111

津軽広域連合は、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。





戸籍の窓

8月21日～9月20日受付
村に現住所がある方を掲載しています。

敬称略

お誕生おめでとうございます

鈴木 ^{あか}朱 ^り梨 ちゃん
(健司・京子) 大根子
福原 ^る琉 ^あ雅 くん
(幸太・知奈) 高田



お悔やみ申し上げます

鈴木 勝 廣(85歳) 和 泉 田 澤 エ コ(91歳) 諏訪堂
佐藤 フ サ(84歳) 畑 中 田 澤 礼 子(82歳) 諏訪堂
白澤 り く(88歳) 大 曲 相 坂 兼 光(83歳) 川 部
菊 地 寛(74歳) 大根子 須藤 唯 雄(75歳) 大 袋
白 戸 誠 一(94歳) 境 森
成 田 正 成(74歳) 境 森
境 徳 實(77歳) 川 部
鈴木 ノブエ(89歳) 和 泉



交通事故概況

(9月末日現在)

	県 内	村 内
件数	188 (1,584)	2 (18)
死者	8 (34)	0 (0)
傷者	218 (1,908)	2 (22)
() は 1 月 からの 累計		

人口と世帯

(9月末日現在)

男	3,435 (－4)
女	3,819 (－8)
計	7,254 (－12)
世帯	2,914 (+2)
() は 前 月 と の 比 較	

図書室だより 新刊のご案内

○とき／午前9時～午後9時(年末年始を除く)

▷問い合わせ／中央公民館 ☎58-2250

- ・あした死ぬ幸福の王子 ストーリーで学ぶ「ハイデカー哲学」 飲茶／著 ダイアモンド社
- ・ハヤブサを盗んだ男－野鳥闇取引に隠されたドラマー ハマー、ジョシュア／著 紀伊國屋書店
- ・水曜日はおうちカレー クタクタな日こそ、カレーを食べよう。 長谷川あかり／著 大和書店
- ・13歳から鍛える具体と抽象 細谷功／著 東洋経済新報社
- ・ごきげんになる技術 キャリアも人間関係も好転する、ブレないメンタルの整え方 佐久間宜行／著 集英社

- ・わたしの知る花 町田そのこ／著 中央公論新社
- ・暗殺 柴田哲孝／著 幻冬舎
- ・こそだてえほん 高濱正伸・林ユミ／著 日本図書センター
- ・頭がよくなる 超いじわるましがいがし THE ROCKET GOLD STAR・篠原菊紀／著 イースト・プレス
- ・アンパンマン こころえほん やなせたかし・トムス・エンタテインメント／著 フレーベル館 ほか



Happy Birthday 10月生まれのおともだち

堂野前



か い り
工藤 叶偉莉くん

R2/10/17生

「4歳おめでとう!! 何にでも愛情たっぷりなかいり。いつもたくさんお兄ちゃんしてくれてありがとう♡これからもいろんなところに遊びにいくね♪だいすき♡」

境 森



あ お
成田 碧くん

R3/10/3生

「3歳のお誕生日おめでとう! 優しいお兄ちゃんになってね!」

川 部



れ のん
澤田 鈴暖くん

R4/10/25生

「2歳おめでとう! これからもたくさんの笑顔で元気に大きく育ってね☆」

※11月生まれのお子さん募集 (10/21 締切) ①氏名 (ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④保護者氏名 ⑤コメントを添え、写真を企画観光課企画係へ持参か郵送 (写真は後日返送)、または電子メールで public-info@vill.inakadate.lg.jp に画像をお送りください。

未来の父親、母親を意識して



9月5日、田舎館中学校で3年生を対象に、赤ちゃんふれあい教室が行われました。乳幼児とふれあい、健全な父性・母性の意識を育成することを目的に行われ、生徒は慎重に赤ちゃんを抱っこしたり、一緒におもちゃで遊ぶなど交流を楽しみました。

鈴木歩汰さん (川部) は「赤ちゃんはとても小さくて、抱っこしてみたら思っていたよりも軽くて驚いた。そしてとっても可愛かった。名前の由来や、赤ちゃんと初めて対面したときの気持ちなど聞くことができて、将来、子どもができたなら今日の体験を思い出して子育てしていきたい」と話しました。

今月の
表紙

シートベルトは
しっかりと!



8月29日、青森県交通安全母の会連合会主催による「第14回みんなですすめよう交通安全青森県キャラバン隊」が中弘南黒地区で行われ、キャラバン隊が田舎館小学校を訪れました。出迎えた6年生児童は、白バイの乗車体験をはじめ、特殊車両による急ブレーキ時の衝撃や、自動車を運転する際の動体認知診断などを体験しました。

あとかぎ 先日、鰯ヶ沢町で行われた「ティラノサウルスレース」に参加してきました。結果は惜しくも予選敗退…。次回のレースでは入賞できるよう、まずは、ティラノサウルスの気持ちを理解するところから始めます。

